



石巻広域クラブ通信

<No.23>

THE Y'S MEN'S CLUB OF GREATER ISHINOMAKI

CHARTERED MAY, 28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI Center
1-5-11, Tachimachi, Ishinomaki,
986-0824, Japan

〒986-0824 宮城県石巻市立町 1-5-11
YMCA 石巻センター
電話 090-3363-0377(木村)、090-2365-7940 (清水)

2018年8月号

E-mail: gishinomaki@gmail.com

E-mail: kochan-send.2@plum.plala.or.jp

== 2018-2019年度 主題 ==

クラブ会長 木村純「あなたが主役」
北東部部長 涌澤博(仙台青葉城)「チャンス到来 われら北東部から世界へ」
東日本区理事 宮内友弥(東京武蔵野多摩)「為せば、成る」
アジア太平洋地域会長 田中博之(東日本区)「Action」「アクション」
国際会長 Moon Sang Bong(韓国)「Yes, we can change」「私たちは変えられる」

<今月の聖句>

「だから、明日のことまで思い悩むな。
明日のことは明日自らが思い悩む。その
日の苦勞は、その日だけで十分である」
(マタイによる福音書 6:34)

<月間テーマ>: キックオフ・YMCA サービス
ASF・RBM

2018年7月例会プログラム

日時 7月26日(木) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

7月例会担当 清水弘一・木村純

1. 開会点鐘 会長 木村 純
2. ワイズソング 一同
3. 新旧会長引継ぎ式 司会
日野直前会長~木村新会長
4. 新会長あいさつ 木村 純
5. 聖句朗読・食前感謝 関川祐一郎
6. 食事・懇談
7. 7月総会プログラム 会長 木村 純
(1) 2017-2018 収支決算承認に関する件
(2) 2018-2019 会長方針と活動計画に関する件
(3) 2018-2019 収支予算案に関する件
8. 諸報告とスケジュール 担当
9. ハッピーアニバーサリー 会長 木村 純
2日: 関登志子さん
9. ニコニコ 阿部会計
10. 閉会点鐘 会長 木村 純
11. コーヒータイム

“みんな、そのまが素晴らしい!”

-2018-2019年度会長方針-



2018-2019 会長 木村 純

クラブがチャーターして3年目に入りました。東日本大震災最大被災地として支援活動の全国の拠点としての役割を担いながら、スポンサークラブ、北東部、東・西日本区の指導と応援を受けながら活動してきた2年間でありました。自分自身 YMCA やワイズメンズクラブの組織のことをよく理解せぬまま過ごした2年間でありましたが、各先輩や仲間の指導を受けて会長職を務めてまいります。YMCA とパートナーシップを締結するワイズメンズクラブ国際協会はあと4年で創立100周年を迎えますが、今年度宮内東日本区理事は基本方針のなかで「リーダーがメンバーを動かすのではなく、メンバーが自ら動く組織に。」と、全会員に訴えております。過去2年間手探りの状況の中で進められてきたクラブ活動でありましたが、一部のメンバーだけでなく、自分の持ち場ではそれぞれが主役となって、ワイズライフを楽しみながら地域活動を進めていきたいと思っております。

<6月のデータ>

【例会出席率】 在籍 23名 メーキャップ 2名 出席率 14/23 61%
6月例会出席者: メン 12名、メネット 0名、コメント 0名、ゲスト 0名
【スマイル】 今月 4,119円、累計 98,200円 ビジター 0名
【ファンド】 今月 102,593円、累計 130,969円 協力会員 0名
【B F】 今月 0円、累計 15,000円 計 12名

会長 木村 純
副会長 石川光晴・阿部安子
書記 清水 弘一
会計 阿部 安子
直前会長 日野 峻
担当主事 黒田 敦

東日本大震災支援関連ニュース

- (9) 横浜 YMCA ハンドベル・コンサート開催の件
 日時 2018年8月25(土)・26日(日) 14時
 場所 25日:石巻市営新蛇田第一集会所
 26日:塩釜市遊ホール
 その他 チラシ配布先の検討とお願い(別紙)
- (10) 東京たんぽぽクラブ歌の広場開催について
 日時 2018年9月27日(木) 14時～
 場所 長寿の郷広場(0225-25-6071)
 その他 一行は歌の広場終了後、クラブ例会に出席されます。
- (11) 英会話教室の開催場所変更について
 石巻センターから屋台村「こもん」へ
- (12) 今後のスケジュールについて

★7月～9月クラブ行事予定

- 7月12日(木) 7月クラブ拡大役員会
 7月26日(木) 7月キックオフ例会(総会)
 7月28日(土) 北東部第1回評議会
 8月09日(木) 8月クラブ拡大役員会
 8月21日(火) 5クラブ8月合同納涼例会
 8月25日(土) 横浜 YMCA ハンドベル・コンサート
 9月13日(木) 9月クラブ拡大役員会
 9月22日(土) 北東部会&仙台クラブ創立70周年
 9月23日(日) 仙台 YMCA チャリティラン
 9月27日(木) 9月クラブ第一例会

(13) その他

- ① クラブ通信へ投稿のお願い(巻頭言、私の好きな言葉、石巻紹介など)
 ② 英会話教室のお誘い(毎週水曜日午後7時より、会費500円/1回、)会場変更「こもん」

7. 閉会点鐘

木村会長

新年度クラブ会費納入のお願い

クラブの運営は会員の会費で支えられています。ご提出いただいた納付方法により会計宛て現金又は、下記口座にお振込みをお願いいたします。(阿部安子会計)
 金融機関: ゆうちょ銀行
 振込口座: 記号18110 口座番号38531251
 口座名義: 石巻広域ワイズメンズクラブ

8月5日クラブ合同例会のご案内

今回は仙台青葉城クラブのホストで下記の通り開催されます。奮ってご参加ください。

日時 2018年8月21日(火) 18時30分～
 場所 仙台市青葉区 かに政宗本町店 4階
 会費 4,500円
 その他 石巻広域クラブは8月例会を兼ねます

▼ 学校法人啓明学園被災地支援ワーク訪問予定
 震災直後より毎年スタディーツアーを続けている啓明学園の高校生一行20名が下記のスケジュールで被災地を訪問されます。(団長:阿部教諭)
 一行は、29日(日)午後2時半に石巻センターに到着、16時より川上牧師による講話が行われます。石巻センターに宿泊し、30日は、大川小学校～南三陸～女川町を視察し、仙台YMCAに宿泊。31日は山元町のいちご農園でワークを実施して帰京いたします。

▼ 横浜 YMCA Port Friends ハンドベル・コンサートの開催

「忘れずに伝えます 3.11」のテーマのもと、下記の通り、石巻と塩釜では初めてハンドベル・コンサートが開かれます。ぜひお知り合いの方への声かけにご協力ください。

日時 2018年8月25(土)・26日(日) 14時～
 場所 25日:石巻市営新蛇田第一集会所
 26日:塩釜市遊ホール

入場料 無料

English Handbell Concert

17世紀にイギリスで誕生 正式名称イングリッシュハンドベル
 重さ約4kgから200gの大小61個のハンドベルによる演奏と実際に体験



忘れずに伝えます 3.11

ハンドベル・コンサート

横浜YMCA
Port Friends

お届けします 天使の調べを あなたに

2018年

8月25日(土) 8月26日(日)

石巻 塩釜

市営新蛇田第一集会所 塩釜市遊ホール

開演 14:00(開場13:30) 入場無料 受付にて入場整理券配布

上を向いて歩こう 追憶 ドレミの歌

くるみ割り人形 トリッチ・トラッチ・ポルカ etc.

横浜 YMCA Port Friends
 横浜美術館で開催されたハンドベル講習会に参加したメンバーを中心に2010年結成。「あなたが私のそばにいてくれるから、いろいろなことができる」をポリシーとし、5オクターブのイングリッシュ・ハンドベル、チャイムを用いて訪問演奏、定期演奏会を行い、「関東ハンドベルフェスティバル」「全国ハンドベルフェスティバル」のほかイベント等に出演。

千豊仁(指揮)1947年塩釜市出身。宮野音楽大学オルガン科卒業。オルガンを秋元道雄、松原茂、ピアノを小田式子、海老名みちの各氏に師事。1971年成美学園(現在青山学院横浜英和学院)音楽専任教師、オルガニスト。この間フランクフルト音楽大学の合唱指揮科にてH.Killing教授に師事(1977～1979)。NHK・FM「オルガンの調べ」に出演。ハンドベルグループ「FIORE」を指導。「横浜みなとみらい小ホール」、介護施設訪問演奏、ユニセフ協会主催の「ユニセフ・ハンド・イン・ハンド」、美智子皇后ご臨席のもと開催された「フォーメーション・フェスティバル」、ドイツ・エーランドをはじめ、多くのイベントで演奏。2007年から2018年まで日本ハンドベル連盟理事。また講習会講師、2010年横浜 YMCA Port Friends を結成。主宰し企画運営、指導指揮。富士見町教会オルガニスト、和泉短期大学非常勤講師、港区キリスト財団エンジェルズ・ハーモニー、ティンカー・ベル指揮、日本オルガニスト協会会員、日本ハンドベル会員

お問い合わせ
 090-7849-0855(千葉)
 022-365-5000(遊ホール) 後援

主催 横浜 YMCA Port Friends
 共催 塩釜市遊ホール協会
 仙台 YMCA
 日本ハンドベル連盟



信越妙高ワイズメンズクラブ
会長 福澤 系司

6月12日～15日、当会として、なる被災地支援ワークキャンプを無事終了し、セッティングの労と協働して頂いた石巻広域クラブの皆様及び関係頂いた皆様から感謝します。

思い返せば、被災直後に東日本区と協議し、東京YMCA妙高高原ロッジを支援物資の集積拠点に定め、全国のワイズ関係者から送られてきた400箱を超える荷物を開梱・種類ごと仕分け・再梱包、妙高周辺部で買い込んだアシスト自転車・スコップ／フォーク・電池・飲料水・毛布など含め450個程の支援物資を4回に亘り仙台YMCA内震災救援センターに搬送した事に始まり、その年の10月13～16日第1回目の支援ワークキャンプが岩手県宮古市盛岡YMCA宮古救援センターでした。

その後、第2回～9回までは東京YMCA石巻ボランティアセンターのコーディネートで石巻市周辺部でのワークを！第10回～13回までは石巻広域クラブのお世話で石巻市及び東松島市でのワークを実施。いずれの場合も我々はスケジュールに従い少しの汗を流すだけ、ニーズの拾い出しから・検討・関係者とのミーティング等の設定・日程の作成・当方とのヤリトリ・案内そして協働など惜しみない受入をして下さる皆様があつてこそ続けられたことと感謝しています。

当クラブとしては最後となる今回のワークキャンプは、12日大川小学校見学に始まり、13日渡波拠点センター及び隣の公園の草刈りと「わたほい」広場の草刈りや花壇の手入れ、明日の花壇造成地の視察と設計。14日石巻の象徴的存在「がんばろう！石巻」記念公園予定地への花壇造り作業。合わせて、被災時の生々しいビデオの視聴／奇跡的生還とも云い得る実体験者の話を聞く等被災地支援に相応しく充実した内容の濃いものでした。

東京YMCA妙高高原ロッジが閉鎖した事に伴い当クラブも6月末日をもって解散、ワイズメンズクラブの肩書はなくなるものの、復興の進捗を見たい、繋がりを持った人達と繋がりたい／会いに来たい、花壇の花が咲きそろそろ頃に見に来たい・・・が最終日のミーティングでの参加者の弁であり、今後はそんな形の支援もありかなと考えています。お世話になりました。



↑ 3月7日に行われたさよならパーティー

第 13 回ワークキャンプ概要

期 間 2018年6月12日(火)～15日(金)
参加者 福澤系司、福澤れい子、小林明彦、朝倉正昭(東京世田谷)、水崎よし子(元長野クラブ)、倉石美津子(長野クラブ)、村上節子(会友)、諏訪治邦、富坂タツヨ、佐藤直樹、佐藤みどり
日 程 ・6月12日(火)：15時、上記一行と道の駅上品の郷にて合流、～大川小学校～渡波・がんばろう！石巻広場ワーク会場下見



↑旧大川小学校(山側より撮影)

- ・6月13日(水)：9時、渡波ささえあい拠点センター日だまり公園の除草と側溝など清掃～(仮設住OB会、近隣住民、福祉協議会職員との昼食と懇談)～13時より① わたほい広場と② 荻浜行きとのグループに分かれてワークを行った。

↓渡波日だまり公園の作業

↓わたほい広場での作業



←仮設住宅 OB 会、近隣の皆さんとの交流会

- ・6月14日(木)：9時、がんばろう！石巻広場の花壇整備と除草作業～夜、石巻広域クラブとの交流会(14名参加)



↑ 責任者黒澤さんより震災時の状況をうかがう

↑ 石巻広域クラブとの交流会

- ・6月15日(金)：8時半、ホテルロビーにてラストミーティングを実施、終了後、新潟に出発した。

信越妙高ワイズメンズクラブ
ワークキャンプ担当 小林明彦

去る6月12日から15日まで高齢者11名で新潟県妙高市より石巻市を訪問し、東日本大震災復興ワークキャンプをさせていただきました。2011年秋から春と秋に実施してきて今回で13回を数え、事情により今回が最終回となるものでした。石巻広域クラブの紹介で、万石ささえあい拠点センター、わたほい広場、がんばろう！石巻広場でのワークをさせていただき、更に5年前のワークキャンプの際に牡蠣養殖作業のお手伝いをさせて頂いた荻浜の伏見さんが今般高台移転した復興団地をと自宅を3名で訪問しました。皆様の場所で微力ながら環境美化・花の植え込み等のお手伝いをさせていただいたことも感謝でしたが、それにもまして伏見さんも含めて皆様から聞かせていただいた震災当日とその後の日々の実体験の一つ一つが参加者一同にとっては大きな事として心に残っています。初日に見学した雨にけぶる旧大川小学校跡地も強烈な印象でしたが、皆様のお話はそれ以上でした。見ず知らずの私共に大事なお話をお聞かせいただき感謝でした。まことにありがとうございました。



地球温暖化の故でしょうか、異常気象が異常でなくなっている昨今、予期せぬ災害は何時何処で起こってもおかしくない。妙高高原でも然り。その時のココロエは「先ずは自分の身を守るために安全な場所に逃げること」、「弱いヒトや助けを必要とするヒトを可能な限り誘いながら逃げる」、ということを今回も石巻で学びました。石巻の皆さん、YMCAの皆さん、直球ど真ん中ストライクをありがとうございました。同封の写真は、カラバコスの化石的骨董品フィルムカメラ(世界のニコンですが)で精魂込めて撮ったものです。皆様、良い働きを！良い夏をお迎え下さい。良い日々をお過ごし下さい！

密かに東北楽天の奮起も期待しています！

<2011年3月～2018年6月>

■救援物資運搬

<段ボール計400個・妙高高原→仙台YMCA>
2011年3月17日(木) 物資仕分け作業

- 第1回 2011年3月20日(日) マイクロバス
- 第2回 2011年3月23日(水) トラック
- 第3回 2011年3月26日(土) ハイエース
- 第4回 2011年3月30日(水) ハイエース

■ワークキャンプ

- 第1回 2011年10月13日(木)～16日(日)
岩手県宮古市、参加者4名
- 第2回 2012年5月7日(月)～10日(木)
石巻市牡鹿半島、参加者6名
- 第3回 2012年11月6日(火)～9日(金)
石巻市内、参加者7名
- 第4回 2013年6月4日(火)～7日(金)
石巻市牡鹿半島、参加者9名
- 第5回 2013年10月22日(火)～25日(金)
石巻市牧浜、参加者7名
- 第6回 2014年6月10日(火)～13日(金)
石巻市牧浜・渡波、参加者5名
- 第7回 2014年10月28日(火)～31日(金)
石巻市内、参加者6名
- 第8回 2015年6月9日(火)～12日(金)
石巻市河北町、参加者7名
- 第9回 2015年10月20日(火)～23日(金)
石巻市大街道・大原浜、11名
- 第10回 2016年6月21日(火)～24日(金)
石巻市牡鹿半島寄磯、参加者7名
- 第11回 2017年6月13日(火)～16日(金)
石巻市牡鹿半島寄磯・東松島市、参加者5名
- 第12回 2017年10月17日(火)～20日(金)
東松島市・石巻市前谷地、参加者7名

<ワークキャンプ最終回>

- 第13回 2018年6月12日(火)～15日(金)
石巻市内3か所、参加者11名



東日本区理事通信第1号抜粋

<2018年7月1日発行>

理事メッセージ

東日本区理事 宮内 友弥



いよいよ2018-2019年度キックオフです。理事として本年度一年間皆様と一緒にワイズライフを楽しみながら、力一杯東日本区の運営を推進していきますので、ご支援・ご協力の程よろしくお願いたします。

ワイズ運動はトップダウンでは動かない各部、各クラブの活動が主体であることは言うまでもありません。「リーダーがメンバーを動かすのではなく、メンバーが自ら動く組織に。」ビジョンを示したうえで、コミュニケーションや信頼関係の構築を重視し、メンバーを支援して、目標達成に導く、奉仕型のリーダー（サーバンリーダーシップの実践）を目指します。この理事としての考え方をご理解いただき、迅速な報・連・相（報告・連絡・相談）を励行して、将来のワイズの発展に向けてお力をいただきたくお願いたします。1年間を終えて、振り返った時に、メンバーの皆様がワイズにいて良かったと思えていただける事を、何よりも願っています。

東日本区は、会員数の減少、財政の逼迫等、厳しい問題に直面しています。特に会員数の減少は、緊急の最重要課題です。キックオフにあたり、各メンバーがそれぞれ、何ができるか、何をしなければならぬかを、お考えいただき、自ら行動してくださることを期待いたします。<http://ys-east.jimdo.com/rd-report/>



仙台YMCAニュース

担当主事 黒田敦

(1) 2018年度夏季ユースリーダー委嘱状授与式について

7月14日(土)19時~20時半、立町会館4Fホールにて、2018年度夏季ユースリーダー委嘱状授与式が行われました。今年度YMCAユースボランティアリーダーとして活動をする学生を励まし、委嘱状を授与する会でしたが、リーダー21名(うち新人リーダー11名)、レイパーソン4名、スタッフ11名の36名が参加しました。第一部礼拝から始まり、第二部授与式、第三部交流会と執り行いました。この夏、子どもたちやユースボランティアリーダーたちの成長が楽しみです。

(2) YMCAポジティブネット募金西日本大豪雨について

西日本を襲った記録的豪雨は、12府県にまたがり多くの被害を受けております。全国のYMCAでは、YMCAポジティブネット募金として「西日本豪雨災害」への募金活動を始めております。仙台YMCAでは、7月

17日(火)~10月31日(水)まで募金を行います。そして、7月16日(月・祝)には緊急街頭募金を10時半~12時で行いました。3か所で行いましたが、合計289,208円もの募金をいただきました。2回目の緊急街頭募金は7月22日(日)となり、金額の報告は例会の際にさせていただきます。いただきました募金は、日本YMCA同盟を通して被災地に届けられます。

(3) 2018年度職員共済会「おたのしみ会」について

8月19日(日)に標記イベントを行います。主催はYMCA職員共済会となります。今年度YMCAに入職した職員もおり、参加者全員の交流もねらいがあります。1次会は13:30~15:30に仙台YMCA立町会館4階ホールで行います。2次会は、16:00~17:30に場所を仙台三越ピアガーデンにて行います。費用は1次会、おとな400円、小中学生200円、幼児無料。2次会、おとな2,600円、小学生1,500円、幼児無料となります。申込締め切りは7月30日(月)12時までに黒田へご連絡ください。

<来年6月に開催される東日本区大会の第1報↓>

編集後記

▼ 全国的に今まで経験したことのない酷暑が続いています。皆様体調管理にはくれぐれもご用心下さい。西日本豪雨災害に遭われた皆さんには心からのお見舞いと、一日も早い復興をお祈り申し上げます。
▼ 2020年の東京五輪・パラリンピックまで2年となりました。被災地石巻から聖火ランナーのスタートはなくなりましたが、ギリシャ遺跡で採火される種火が最初に被災地に到着するとなればこれは嬉しい。我クラブでも木村丸がスタートしました。全員で支え2年後の5周年に向け前進しましょう。(弘)